

本部広報 2011-77

2012年1月25日

東京都心の積雪により救援依頼が急増

23日、24日の2日間で受付件数 5,116 件、前週比141%

JAF（一般社団法人日本自動車連盟、会長 田中節夫）は、1月23日から24日にかけて関東甲信地方の広い範囲に雪が降ったことにより急増したロードサービス救援依頼についてまとめました。

23日（月）と24日（火）の2日間に、JAF関東本部管轄エリア（1都9県）で受け付けた救援依頼は計5116件にのぼり、前週の同曜日に比べ141%でした。依頼内容は積雪、路面凍結による「スリップによる事故・落輪」、「パンク」、また気温低下による「バッテリー上がり」、「エンジン不始動」が多く見られました。さらに、積雪、路面凍結の状況が通勤時間帯に重なったことにより、トラブルが急増したと考えられます。

この内、6年振りに都心でも4センチの積雪を記録した東京が1398件（144%）となった他、神奈川、千葉、埼玉、茨城でも目立った増加が見られました。

■関東エリア ロードサービス実施状況（※速報値）

		関東エリア計	前週比
1/23(月)	受付件数	2,572	140.9%
	実施件数	2,335	136.5%
1/24(火)	受付件数	2,544	141.2%
	実施件数	2,147	128.6%
2日間計	受付件数	5,116	141.0%
	実施件数	4,482	132.6%



1/16(月)	受付件数	1,826
	実施件数	1,710
1/17(火)	受付件数	1,802
	実施件数	1,670
2日間計	受付件数	3,628
	実施件数	3,380



JAFでは、これからの季節、引続き降雪や気温低下が予測されることから、タイヤチェーンなどの滑り止めの準備やバッテリーのチェックなど、運転前の点検実施を呼びかけることにしています。

◆参考…JAFホームページ「雪道ドライブ きほんのき」

http://www.jaf.or.jp/dguide/yukimichi_drive/index.htm

このニュースリリースのお問い合わせは、

本部広報部 電話03-3578-4920 へお願いします。